

弘前市消防団ふれあいフェアを開催しました

弘前市役所

弘前市消防団では、令和6年10月18日（金）～20日（日）、第22回津軽の食と産業まつり2024において、「弘前市消防団ふれあいフェア」を開催しました。

このイベントは、子ども達に対し、消防団に興味を持ってもらうため、消防団車両との写真撮影会や資機材の操作体験、縄振りや梯子乗り等の披露を通して、消防団活動の認知度向上や入団促進を図ることを目的として開催したものです。

会場には、吉本興業所属の青森県住みます芸人である北野ごぼうさんが応援に駆けつけ、イベントを盛り上げてくれました。



消防通信 望楼 ぼうろう

管内の自主防災組織を対象に合同防災訓練を実施しました。

豊中市消防局

阪神・淡路大震災からまもなく30年を迎えるなか、近年、全国各地で大きな被害を伴う大規模地震や自然災害が多発していることから、当消防局では、10月19日、市民の自助による災害の備えと被害の軽減を目的に、管内の自主防災組織を対象とした合同防災訓練を実施しました。

今回の訓練では、「安心・安全に暮らせる災害に強いまち」を目指して、20団体76名の方に小型動力ポンプの取扱いや要救助者の搬送方法などを学んでいただきました。



定年引上げに伴う課題に関する取組みとして講習会を開催「消防職員の定年引上げに立ち向かう～守るための身体ケア～」 滋賀県消防長会

令和6年11月14日（木）、滋賀県危機管理センターにおいて全国消防長会東近畿支部府県講習会を開催し、県内消防本部から約40名の職員が受講しました。

講習会では、定年引上げに伴う課題に関する取組みとして、健康支援企業の理学療法士を招き、定年まで活躍できる身体を維持するための講義とエクササイズを行いました。

また、本講習会の開催にあたり、健康支援企業と連携して141名の消防職員を対象に身体測定を実施し、定年引上げに伴う課題解決に向け取り組んでいます。



「よきチームとは何か～自立と依存～」をテーマに研修を実施。

筑紫野太宰府消防組合消防本部

筑紫野太宰府消防組合は、12月10日、エクスカバリー株式会社の富岡鉄平氏を招き、「よきチームとは何か～自立と依存～」をテーマに研修を実施しました。

ジャパンラグビートップリーグ（現リーグワン）3連覇を経験した富岡氏から、その豊富な経験に基づき、チームやセルフプロデュースなど、具体的なエピソードを交えた講義を受けました。職員は、富岡氏の熱い言葉に感銘を受け、消防組織におけるチームワークの重要性を再認識しました。今後も、地域住民の安全を守るため、チーム一丸となって取り組んでいきます。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】